

ITビジネスモデル委員会報告 2018年度 10月

今ビジネスで使われているAI(人工知能)

DATUM STUDIO株式会社

講師 取締役CAO 里 洋平様

2018/10/31(水)株式会社大塚商会 本社 会議室

プレゼン内容のポイント

～ DATUM STUDIO様のデータ活用を学ぶ ～

取締役CAO 里 洋平様から

「最先端のAI活用」についてお話を頂いた。

1. 講師紹介
2. 人工知能(AI)とは
3. AI活用事例のご紹介
4. まとめ

感想

- データサイエンティストの集団として、大変面白いビジネスをやられている会社だと感じた。
当社グループでも、このような人材が不足しているため、将来有望な会社ではないでしょうか。
事例が大変興味深かったです。
- AIへ期待すること、すでに人が行っていることに対して大量のデータを高速に予想できる。かつ、正確性を高くできる。
SIコンサル的な内容
パッケージ的なストックに今後なりえるのかが興味があります。
AIやりたければAIツールが必要と考えがちだがそうではないことが分かりました。とても勉強になりました。
ありがとうございました。

感想(続き)°

- データが永久的に増えていき、機械学習が今後もさらに発展し続けることが明確なので、AIに取り組む必要性を改めて感じました。
ただ、分析したい事象に関するデータが無いと何も始まらないので、必要なデータの収集から始めようと思います。
- データサイエンティストのニーズから今後拡大していくと感じました。
著作権等の取り決めが今後、必要であると感じました。
- 事例紹介を聞いて、意外に各社各業界ともAIを利用している(進み始めている)ことを実感しました。
- 事例紹介を中心に説明いただき参考になりました。

編集後記

今回はDATUM SUTUDIO様の取り組みについて、お話をお聞きしました。
データを活用しようとするすべての企業を、AIを活用し支援する会社です。
どのデータと、どのツールを、どのように使えば、ビジネスの中で価値を生むかについて、豊富な支援実績の中から、デモおよび事例をご紹介します。
いただき、AIに関する知識を深めることができました。

下記URLから今回のプレゼン内容がダウンロード出来ます(会員限定)

<https://www.jcssa.or.jp/memberJCSSA/dl2.php>